

アフガニスタン支援の目的

アフガニスタンを自立させ、再びテロの温床としない。

【実績】

2001 年以降、我が国はアフガニスタンに対し、総額約 47.97 億ドルの支援を実施済。

2012 年 7 月東京会合において、「2012 年より概ね 5 年間で開発分野及び治安維持能力の向上に対し、最大約 30 億ドル規模の支援」を行うことを表明。現時点で総額約 14.57 億ドルの支援を実施。

【我が国支援の 3 本柱】

1. アフガニスタン自身の治安能力の向上のための支援

警察支援（給与、訓練、識字教育）等を実施し、アフガニスタン自身の治安維持能力の向上を支援する。

2. 元タリバーン等兵士の社会への再統合のための支援

反政府勢力の社会への再統合と長期的な和解のため、元タリバーン等兵士に対する職業訓練、雇用機会創出のための小規模プログラム等に対する支援を行う。

3. 開発：アフガニスタンの持続的・自立的発展のための支援

アフガニスタンの開発戦略を踏まえ、農業、インフラ整備、人づくりを重視しつつ、教育・保健医療等を含め持続的発展のための支援を行う。